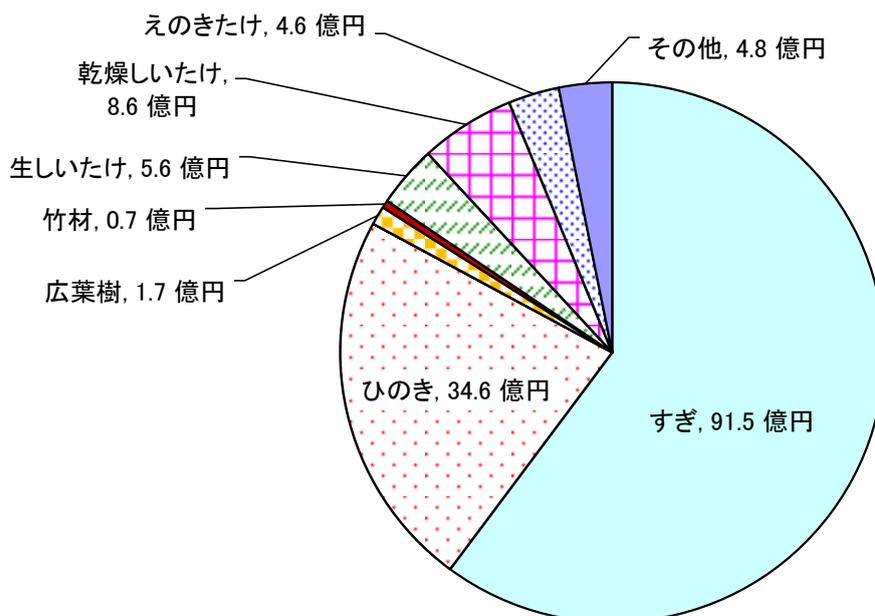


熊本県の主要品目別林業産出額（平成29年）



解 説

【概要】

平成27年2月1日現在の県内林家数は20,759戸で、前回調査の平成22年の22,068戸から1,309戸減少した。

平成29年の林業産出額は152.1億円で前年から0.3%増加した。

林業産出額は全国で第8位となっている。

平成29年の熊本県の品目別産出額を見ると、「すぎ」と「ひのき」で全体の8割以上を占めている。

○林家数

保有山林面積が1ha以上の世帯をいう。

○素材生産量

各需要部門別に木材加工段階に入荷した素材量から、外国産材を除いた量。

○素材

用材（薪炭材及びしいたけ原木を除く）に供される丸太及びそま角。

○林業産出額

各林産物の生産量に単価を乗じて推計した額。

○林業産出額に占める木材生産の割合

林業産出額のうち、木材生産が占める割合。

資料出所	調査期日	調査周期
*1「2015年農林業センサス」農林水産省	平成27年2月1日	5年
*2「木材統計」農林水産省	平成29年	毎年
*3、*4「林業産出額」農林水産省	平成29年	毎年